

ミドルシニアの「働く」「学ぶ」を考える ～ライフキャリア講座～

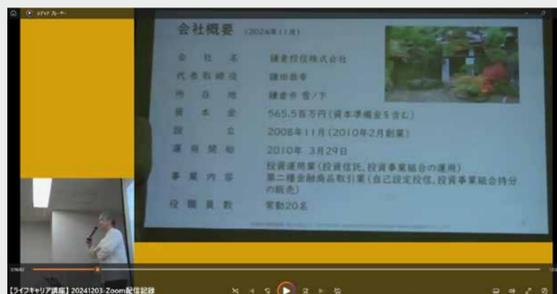
新たな切り口で自らのキャリアを見つめ、未来に向けた一步を踏み出すための講座が12月に実施されました。ミドルシニアで転機を迎え、以後鎌倉を拠点に活動されている3名の講師をお招きし、キャリアという共通のテーマのもと「社会」「自分」「地域」という課題にそれぞれの視点から迫った講座の様子をお届けします。

Day 01

「社会」の現状を知り これからを見通す 普通のサラリーマンだった私が仕事を通じて学んだこと

投資 ≠ お金儲け

「投資」と聞くと何をイメージするでしょうか？難しい、怖い、お金持ちがやること、など少しネガティブな印象を持つ方もいるかもしれません。第1回目の講師は40歳を過ぎてから鎌倉で投資信託の運用会社を立ち上げた鎌倉投信株式会社の鎌田恭幸社長。「お金の本質は信用と信頼」「いい会社をふやしながらいい未来に近づきたい」という視点から、お金や社会の本質を学んでいきます。



オンライン配信で自宅からの聴講も！

鎌田 恭幸さん

鎌倉投信株式会社 代表取締役社長



2008年鎌倉投信株式会社を設立。独自の視点で「いい会社」に投資し、より良い未来の実現を目指している。

金融の本質は「縁」をつなぐこと

「お互い助け合う金融の仕組みができたのは鎌倉時代。鎌倉市は武家社会や日本で初めて環境保護運動が育った、古くからあるものを大事にしながら新しいものに挑戦していく土地柄がある地域。「100年続く」ことを目指し鎌倉の日本家屋を拠点にするのは理念を表現しやすく縁を感じる」とのこと。

「失敗してもくじけずに頑張る投資先の経営者の姿を見た時お客様の中でも行動の変化が現れます。自分にできることもあるのではないかと、寄付やボランティアを始める人、人生を考え直して転職する人、想いのこもった贈り物を選ぶようになる人など投資という行動きっかけに色々な事を知る機会にもつながるのです。」



世の中の動きに惑わされない

「仕事の在り方や選択肢が増えたことで個人と会社との関係性など様々なものが変わってきました。その中で自分はどうかあるべきかという軸をしっかりと持っているかどうか成功のカギです。自然災害やパンデミックなど想像できないことが起こる世の中で、将来のビジョンを持つことは大事ですが、今この瞬間瞬間の連続が人生です。この瞬間に何を感じ、考え、どんな言葉を発表し、どのように行動するかが大切です。その選択の質を上げていくためには、年齢を問わず学び続ける必要があります。」

今と未来をつなぐ架け橋へ

「人は一人では成功できないので、何をするにも誰かの力添えが必要です。世の中を良くすることや人の役に立つことを目指し、人や社会に誠実に向き合っていくことが自分自身の幸せにもつながるかもしれません。また、金融や投資を切り口にした多様な教育機会は子どもたちの自立、個性の発見にもつながるでしょう。これからも信頼に根差したお金の循環を少しでも増やしていい社会、いい未来に近づきたいと思っています。」

Day 02

「自分」と向き合い 客観的に見直す 解は自分の中にある！改めて自分を見つめるきっかけの場

鎌倉を働く人のまちへ

自分の役割は？やりたいことは？働く意味は？普段何気なくかかわっている人やコミュニティも改めて言語化してみると多くの「気づき」があります。第2回の講師は東日本大震災後に人のいない鎌倉の通りを見たことをきっかけに「鎌倉を誰もが幸せに働けるまちにすること」を目指して活動されているヒトノコト代表渡辺みさきさん。セルフワークを通じて自分を見つめる術を学びます。



渡辺 みさきさん

ヒトノコト代表/まちの人事部 理事



一般企業の人事部でキャリアをスタート。独立後は誰もが幸せに働けるまちづくりを目指し鎌倉を中心に人事業務のサポートを行う。

働くことは生きること

「人生は選択の連続。どのような選択であっても自分で選ぶという自覚を持つことが大切です。自分の人生を豊かに生きるためにもぜひ考えてみてほしい。一人で考えるとたどり着けないことも多いですが、皆さんと共有すると気づくことがあります。」とアドバイスをいただき、早速グループワークが始まりました。

バランスが大事

朝早く出社し、帰ってくるのは夜遅く。土日会社の人たちと会うことが多かったため、東京で働いているときは近所の人の顔も分からなかった時期が講師にもあったとのこと。「今回のワークで自分のコミュニティが偏っていると感じたら、今からでも全然遅くありません！少しでも周りに目を向けてみると良い循環が広がっていきます。」

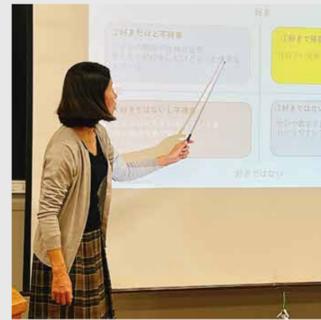


頭で考えて、手を動かして、目で見て、声に出して、相手に伝えてみましょう。五感を使うとだんだん整理ができてきます。

本当にやりたいことは？

「若いころは自分がやりたいことというより、待遇や環境など条件で選んでいることが多く、職場では何ができるかという物差しで測られます。本当に大切なのは好きかどうかです。」

「大人になると子どもの頃の夢には無意識に蓋をしてしまいがちですが、皆さん既に何かしら解を持っています。それを呼び起こすことで足かせが外れ前に傾くだけで半歩、一歩と進むきっかけになる」と教えていただきました。



自分が行動に移さない限り何も変わりません。勇気をもって少しでも踏み出してみましょう！

Day 03

「地域」とつながり 鎌倉を見渡す 一歩まちに踏み出そう！

色々な視点を持とう！

「山も海もあって鎌倉は魅力が多い」日本の国土の70%は山で、周囲を海に囲まれています。山と海がある地域は他にも沢山あるのに、鎌倉を訪れる人はなぜ改めてそう感じるのでしょうか。永年鎌倉に住み、開発の歴史から地域の特性を深く理解するソンベカフェ店主の宇治香さんが、第3・4回目の講師を担当します。

自分の「想い」を貫くこと

高校生でやりたいことが見つかり、想いやポリシーを大切に自分の生き方を決めてきたという宇治さん。高度経済成長下、鎌倉でも自然環境が汚染されていく様子を見て辛い思いをしたことが原体験となり、携帯を持たない生き方をしながらも沢山のひとリアルにつながりながら様々な方法で共存・共生を模索しています。

地元学

かまくら

あるものさがし

Day 04

創作紙芝居「御谷の森」からスタート！鎌倉は日本のナショナルトラスト運動発祥の地です。



実際に外へ！解説付きでまちを歩きます。いつもの街でも注意して見ると気づきが沢山！



感じたことを絵でまとめます。普段やらない作業を仲間と取り組んでみると視点が変わり気分転換にも！



新たな見方に気づくことでさらに視野が広がります。共有で再発見！



宇治 香さん

ソンベカフェ店主/NPOかまわ代表



1959年鎌倉生まれ。大手スポーツメーカーを退職し2001年にソンベカフェを開業。250回以上のイベントを開催し、NPOなどの市民活動にも多く携わる。

地域の人とつながるには

土着とは永く住んでいる事ではなくその土地の水と土で作られた食材で自分が形成されること。五官を使って周りを見つめ直してみることも大切です。地域に根付くための方法を考えるワークでは「挨拶」「勇気」「直感に従う」「感性を大切に」「チャレンジ精神」などのキーワードが出ました。

広い視野を持ち、豊かなキャリアの形成を！

専門分野の異なる3名の講師からそれぞれのアプローチでキャリアについて学びましたが「キャリア=生きること」、人とのつながりの中で「心豊かな人生」を歩むことがキャリア形成の目的だと共通して話す場面があったことはとても興味深い視点でした。キャリア講座なのに経済から環境問題、最終的にはフィールドワークまで組み込まれていることを疑問に思うかもしれませんが、少し視点を変えると行動や価値観、意識も変化します。さらさら鎌倉も皆さまの前向きな一歩を応援しています！